



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <https://www.rinnai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部 副本部長 (氏名) 小川 拓也 TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	245,506	△2.5	27,781	13.6	28,884	13.4	19,342	26.0
2020年3月期第3四半期	251,851	△2.0	24,445	10.2	25,471	5.5	15,354	2.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 18,203百万円 (49.5%) 2020年3月期第3四半期 12,173百万円 (12.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	376.32	—
2020年3月期第3四半期	298.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	472,001	352,764	69.1
2020年3月期	450,486	340,959	70.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 326,377百万円 2020年3月期 315,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	48.00	—	50.00	98.00
2021年3月期	—	55.00	—		
2021年3月期(予想)				55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

2021年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 創業100周年記念配当 5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	△0.1	38,500	11.8	40,000	12.1	25,700	19.2	500.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	51,616,463 株	2020年3月期	51,616,463 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	218,238 株	2020年3月期	217,646 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	51,398,526 株	2020年3月期3Q	51,399,319 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2021年2月10日(水)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受け、段階的な経済活動の再開が進んだものの、感染の世界的な拡がりには収まらず、欧州中心に経済活動規制の強化もあり、依然として深刻な状況が続いています。また国内経済においても、経済活動の持ち直しの動きは見られませんが、第3波の感染拡大による緊急事態宣言の再発出により、経済活動の先行きは不透明な状況が続いています。

国内の住宅関連業界は、新設住宅着工戸数において賃貸住宅に加え持家も緩やかな減少が続き、住宅設備機器業界では販売活動は再開されましたが、展示会等のイベント自粛により消費者接点の機会が減少し、需要の回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「G－s h i f t 2020」の最終年度に入り、「熱と暮らし」「健康と暮らし」をキーワードに、既存商品やサービスの提供に加え、自社のコア技術に新しい技術を取り込んだ独自の商品・サービスの創出に努めております。また当期、創業100周年を迎えた当社グループは、健全で心地よい暮らし方を創造する企業として、次の100年に向けた持続的な成長を目指して活動しております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響により減収となりましたが、当社グループ全体での徹底した原価低減活動に努めるとともに、感染症拡大に伴う巣ごもり需要を取り込み、高付加価値商品のガスコンロや給湯機器の販売が伸長しました。

この結果、売上高2,455億6百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益277億81百万円（前年同期比13.6%増）、経常利益288億84百万円（前年同期比13.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は193億42百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

〈日本〉

期初における新型コロナウイルス感染症による販売減少の影響により、日本の売上高は1,351億37百万円（前年同期比2.2%減）となりましたが、ガス衣類乾燥機や食器洗い乾燥機の伸長とともに、巣ごもり需要の増加によりオート調理機能付ガスコンロや給湯機器の販売が好調に推移し、営業利益は182億11百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

〈アメリカ〉

新型コロナウイルス感染症に伴う巣ごもり需要に加え、感染症リスクの回避として郊外へ移住する動きが高まり住宅市場は好調に推移、タンクレスガス給湯器の販売も拡大を続け、アメリカの売上高は254億58百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は12億54百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

〈オーストラリア〉

タンクレスガス給湯器や貯湯式給湯器の販売が順調であり、新型コロナウイルス感染症に伴う在宅勤務の増加により暖房機器の販売が伸長し、オーストラリアの売上高は182億84百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は8億33百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

〈中国〉

新型コロナウイルス感染症による年初の大幅な売上減少が響き、中国の売上高は257億28百万円（前年同期比13.8%減）となりましたが、経済活動規制の解除以降、インターネット販売を中心に給湯器の販売が回復し、営業利益は34億68百万円（前年同期比21.1%増）となりました。

〈韓国〉

韓国政府による新型コロナウイルス感染症対策の緊急災難支援金によりガスコンロ、電気コンロともに販売が増加しましたが、環境規制強化に伴う高効率ボイラーの競争激化により、韓国の売上高は192億46百万円（前年同期比1.8%減）、営業損失は4億18百万円となりました。

〈インドネシア〉

新型コロナウイルス感染症による販売影響は6月には回復に向かい、巣ごもり需要によりテーブルコンロの販売が増加、また高価格帯のビルトインコンロやレンジフードも好調を維持し、インドネシアの売上高は84億7百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は15億91百万円（前年同期比58.3%増）となりました。

(参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第3四半期累計期間 (2019年4月1日 ～12月31日)		当第3四半期累計期間 (2020年4月1日 ～12月31日)		増 減		前期 (2019年4月1日 ～2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	141,793	56.3	135,263	55.1	△6,530	△4.6	196,122	57.6
厨房機器	66,325	26.3	66,475	27.1	150	0.2	86,193	25.3
空調機器	14,695	5.8	14,257	5.8	△437	△3.0	18,901	5.6
業用機器	6,265	2.5	5,667	2.3	△597	△9.5	8,556	2.5
その他	22,772	9.0	23,842	9.7	1,069	4.7	30,685	9.0
合 計	251,851	100.0	245,506	100.0	△6,344	△2.5	340,460	100.0

(参考2) 海外売上高

	前第3四半期累計期間 (2019年4月1日～12月31日)			当第3四半期累計期間 (2020年4月1日～12月31日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	69,298	50,645	119,943	64,946	50,731	115,677
II 連結売上高 (百万円)	—	—	251,851	—	—	245,506
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	27.5	20.1	47.6	26.5	20.7	47.1

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて215億14百万円増加し4,720億1百万円となりました。また、負債は97億9百万円増加し1,192億36百万円となり、純資産は118億5百万円増加し3,527億64百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は69.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響から業績の縮小を見込んでおりましたが、その後日本や海外各国の巣ごもり需要の高まりに加え、国内における成長品目・高付加価値商品の伸びや、堅調なアメリカをはじめとして海外各国での想定を超える回復により、当社グループの業績は従来予想を上回る見込みとなりました。最近の業績状況等も踏まえて、2020年8月6日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 325,000	百万円 32,000	百万円 33,000	百万円 21,500	円 銭 418.30
今回修正予想 (B)	340,000	38,500	40,000	25,700	500.02
増減額 (B-A)	15,000	6,500	7,000	4,200	—
増減率 (%)	4.6	20.3	21.2	19.5	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	340,460	34,422	35,679	21,561	419.49

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	167,090	180,434
受取手形及び売掛金	67,776	73,783
電子記録債権	8,199	9,636
有価証券	6,364	8,298
商品及び製品	27,490	26,857
原材料及び貯蔵品	17,138	17,647
その他	2,743	2,965
貸倒引当金	△2,090	△1,882
流動資産合計	294,713	317,742
固定資産		
有形固定資産	84,633	84,949
無形固定資産	3,480	3,107
投資その他の資産		
投資有価証券	40,865	40,054
その他	26,851	26,203
貸倒引当金	△58	△56
投資その他の資産合計	67,659	66,201
固定資産合計	155,773	154,258
資産合計	450,486	472,001
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,392	26,071
電子記録債務	30,851	31,965
未払法人税等	4,834	4,323
賞与引当金	4,497	2,432
製品保証引当金	3,504	3,372
その他の引当金	988	919
その他	23,538	26,473
流動負債合計	86,607	95,558
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	108	92
退職給付に係る負債	9,503	9,357
その他	11,053	11,972
固定負債合計	22,919	23,678
負債合計	109,527	119,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,756	8,648
利益剰余金	293,807	307,753
自己株式	△1,870	△1,876
株主資本合計	307,153	320,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,144	5,529
為替換算調整勘定	△1,908	△4,688
退職給付に係る調整累計額	5,225	4,551
その他の包括利益累計額合計	8,461	5,391
非支配株主持分	25,343	26,387
純資産合計	340,959	352,764
負債純資産合計	450,486	472,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	251,851	245,506
売上原価	168,333	163,109
売上総利益	83,517	82,396
販売費及び一般管理費	59,072	54,615
営業利益	24,445	27,781
営業外収益		
受取利息	812	686
受取配当金	392	359
その他	489	574
営業外収益合計	1,693	1,620
営業外費用		
支払利息	31	34
為替差損	245	346
固定資産除却損	274	88
その他	117	46
営業外費用合計	667	516
経常利益	25,471	28,884
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,445
特別利益合計	—	1,445
特別損失		
特別退職金	697	—
特別損失合計	697	—
税金等調整前四半期純利益	24,773	30,330
法人税、住民税及び事業税	6,664	7,585
法人税等調整額	642	771
法人税等合計	7,307	8,357
四半期純利益	17,466	21,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,111	2,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,354	19,342

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	17,466	21,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	570	386
為替換算調整勘定	△5,147	△3,471
退職給付に係る調整額	△716	△669
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△14
その他の包括利益合計	△5,292	△3,769
四半期包括利益	12,173	18,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,986	16,272
非支配株主に係る四半期包括利益	1,186	1,930

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	138,174	23,892	18,123	29,863	19,590	7,999	237,643	14,207	-	251,851
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,582	-	106	1,202	705	414	29,011	1,732	△30,743	-
計	164,756	23,892	18,230	31,065	20,296	8,414	266,654	15,939	△30,743	251,851
セグメント利益又は 損失(△)	16,943	1,219	705	2,862	△539	1,004	22,197	2,102	145	24,445

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アメリカ	オースト ラリア	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	135,137	25,458	18,284	25,728	19,246	8,407	232,262	13,244	-	245,506
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,071	-	74	1,233	448	313	29,141	1,547	△30,688	-
計	162,208	25,458	18,359	26,961	19,695	8,720	261,403	14,791	△30,688	245,506
セグメント利益又は 損失(△)	18,211	1,254	833	3,468	△418	1,591	24,939	2,006	834	27,781

(注) 1. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。